

読書フライデーと必読図書

美浜町立美浜中央小学校

| | | | | |
|------|------|------|--|--|
| 活用目的 | 読書指導 | 利用指導 | | |
|------|------|------|--|--|

| | |
|---------|--|
| 本事例のねらい | 読書フライデーを設定したり、必読図書を設定したりすることで、児童が本に触れる機会を増やす |
|---------|--|

本事例の概要（学校図書館等を活用した項目に★印）

毎週金曜日は「読書フライデー」とし、図書委員の児童おすすめの図書の紹介や図書の貸し出しの呼びかけを行い、週末に家庭での読書をすすめている。

学年ごとに読んでほしい図書を「必読図書」として設定し、全て読んだ児童は「完読賞」として表彰し、図書室前に氏名を掲示している。また、低学年は「読書カレンダー」、高学年は「読書の足跡」というカードを作成し、読んだ本の記録を残している。

「必読図書」の「完読賞」を目標に、読書に親しむ児童が多く、特に高学年の図書貸し出し数が増えている。また、金曜日に図書室に多くの児童が足を運び、図書室の本を家庭に持ち帰って読む児童も多い。



| | |
|--|---|
| 本事例に関わった人（いる場合は○を選択してください） | 実践のポイント |
| <input type="checkbox"/> 学校司書 <input type="checkbox"/> 司書教諭 <input type="checkbox"/> その他の学校職員 <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> 公共図書館職員 <small>左の具体的内容を選択してください</small> <input type="checkbox"/> その他 <small>(その他の具体的内容を入力してください)</small> | <p>・「必読図書」が児童の実態に適しているかを毎年見直している。学年の発達段階、教科書等との関連、より多くの分野の本を入れることなどを考えて選定するが、全ての児童の実態に即しているとは言えない。どのような本を必読図書にするかを毎年悩む。</p> |

| | |
|----|--|
| 資料 | |
|----|--|